

2月号

2016年2月1日発行

くるりのお便り



他区(お隣の荒川区)の ワタシから見た北区

先日ラジオで「東京23区で認知度の最も低い区は北区である」と聞きまして。

ちなみに最も高いのは新宿区だそうです。

自分にとっては家業である資源回収を、長年、北区内の同業者さんと一緒にやらせていただいていることもあり、とてもなじみの深い区です。

北区のイメージは、子どもの頃から遊びに行ったり桜の花見をしたりした「飛鳥山」、王子・赤羽の繁華街、街の中を走る都電、浅見光彦の平塚神社、といったところですね。

私の住む荒川区とは南北にお隣同士で、都電やJR山手線、京浜東北線で繋がっていて、親近感があります。

荒川の持つ下町のイメージ

北区には感じませんが、集団回収における住民の方の協力も厚く我々業者に対しても優しく接していただき、地域活動への意識の高さを感じます。

リサイクル事業が東京都から区に移管された頃に北区内の町会などで行っていた集団回収をいくつか辞めることになったことがありましたが、そのとき長年続けてきた集団回収の最後の回収が終わったときに協力していただいた役員の方が流された涙は未だに忘れられません。

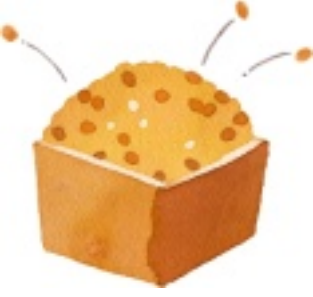
お互いの区のリサイクル組合でのお付き合いをさせていただいているので「北区リサイクラー事業協同組合」さんについて自分なりの印象を書かせてもらいます。

若い方が中心となって理事などを務められ、活発な事業を展開し、組合員の方々の団結力もあり、仲間意識が高いと思います。

組合での業務体制の構築、行政との協力、区内のリサイクル施設への協力、資源の持ち去りを防ぐためのパトロール・持ち去り禁止意思表示の紙力バーの添付、訪問回収、北区独自の回収事業の対策が取り入れられていて見習うべきところがたくさんあります。

これからもリサイクルを通じて北区と荒川区のより良い環境づくりに繋がるように、お付き合いを続けていきたいと思っておりますので北区の皆様、宜しくお願いします。

(村瀬好道)



理事長による 村瀬氏の紹介

村瀬好道氏は東京都資源回収事業協同組合(以下東資協)の広報委員長として活躍しており、同組合の前青年部長でもありました。

腰の低さと真面目な人柄で人望も厚く、イタリア人のような陽気な性格から女性にも大変人気があります。

今回「くるりのお便り」の記事をお願いしたのはお互い広報活動を盛り上げていく為で、東資協の新聞「資源界報」には北区の記事も載せて頂きました。



理事長(左)と村瀬好道氏(右)の握手

私は幼少期から可愛がって貰っており集団回収のトラックに何回も乗せてくれた良き兄貴分、これからも荒川区と北区で東京の、日本のリサイクルを盛り上げていきましょう！

(鶴岡)

編集後記

音楽からファッションは生まれるが、ファッションから音楽は生まれない。とあるデザイナーが、インタビューでこう語っていた。

最近はどうなのかは知らないが、私が10代の頃は絵が音楽だった。

音楽からファッションやカルチャー、生きるアティテュードを学び、真



仕事はそうはいかない。自分との戦いもあるし、他者との連携、競争、諸々ある。

仕事と家事(育児含む)どちらが大変なのかというお話。

専業主婦という設定で

仕事と家事の大変さを比べるものではないし、お互い理解し合えないというののはわかりきっている。

だがあえて、どちらが大変かと言えば、仕事と言いたい。

家事は大抵一人でやるもの。

言わば自分との戦いである。

自分が頑張れば終わるのである。

その孤独との戦いに同情的余地あれど、しかし、

似をした。

一月に一人の男が亡くなった。

彼の歌う姿は、妖艶で凛々しく時に退廃的で美しい。

アンダーグラウンドでカルトな空気を纏ったまま、メジャーシーンに落ちてきた男。

私が生まれる十数年も前に生み出された作品に強く惹かれ、魅了された。

Rest in peace (サクマ ダイスケ)

さらには仕事から帰ってきた夫には家事の手伝いが待っている。子供の顔見れば疲れも吹っ飛ぶが、それは精神的なもので体に疲れは蓄積している。

よって、仕事の方が大変だと言える。

……って嫁に言ったらケンカになりました。

思いやりと理解が大切だなと思います。

誰もが忘れがちなこと。

人生はアートであり、彼は存在自体がアートであった。

屈折する罫線、ジギースターダストを名乗った男は本当に星になった。

彼の残した絵は永遠に輝き続ける。

Rest in peace (サクマ ダイスケ)

集団回収のオススメ

北区から報奨金が支払われます(1kgあたり6円)
通常は月1回でしたが、週1回から回収いたします。
積み込み作業に手を貸せなくても、周知活動にご協力いただければOK!
どんな事でもお気軽にお問い合わせください。
いつでもご説明に伺います。

集団回収・事業系回収の お問い合わせはこちらへ!

取り扱いたい品目
新聞 雑誌 段ボール
上質紙 古布(古着)

バックナンバーのご要望等ありましたらご連絡ください。
ご意見、ご感想もお待ちしています!

http://www.kitaku-rila.jp
TEL 03-3910-1290/FAX 03-3910-1263

